

図書館だより

No. 6
2019年
10月18日発行

尼崎双星高等学校図書館

報告1

第65回全国青少年読書感想文コンクールに学校代表3名を応募しました。

- ◆「『この川の向こうに君がいる』を読んで」(課題図書『この川の向こうに君がいる』) 竹内陽菜多(1-7)
- ◆「常に相手のことを考える「お役立ち」」(自由図書『キリの理容室』) 中橋 愛奈(1-1)
- ◆「ひとりじゃないこと」(自由図書『かがみの孤城』) 西垣内さくら(2-1)

速報★阪神支部審査結果：西垣内さくらさんの作品が『佳作』に選出されました！

報告2

9月の図書館の利用状況

	開館 日数	利用者総数	貸出者総数	貸出総冊数		リクエスト 数	パソコン 利用	授業 利用
		622人		273冊				
9 月	19日	昼休み261人	176人	1年	71冊	13件	8件	美術 1回
		放課後259人		2年	81冊			
		見学者授業		3年	81冊			
		その他102人		職員	40冊			

9月中の利用者は、昨年9月より130人増えました！

9月中の貸出冊数は、昨年9月より87冊増えました。

貸出者数は72人増えました。

*昼休み・放課後には多くの生徒が自習しています。

秋の読書週間 特別企画

読書でビンゴ！

本を借りて1冊読んだら 1個スタンプ！

いろんな本を借りて ビンゴに挑戦しよう！

図書館の本は「日本十進分類法」に基づいて3ケタの分類番号(000~900)(全般・哲学・歴史・社会科学・自然科学...文学)で並んでいます。あなたが借りたい本の背表紙のラベルの分類番号と同じ分類のマス目にスタンプを押します。縦・横・斜め1列そろえたらビンゴ！景品がもらえます。実施期間10月18日~11月29日



◆ビンゴカードは図書館のカウンターにあります。本を借りる時に配布します。

オリジナルしおりをつくろう！ <図書委員会企画>

10月29日(火)15:45~図書館

参加者募集！ だれでも参加できます。自分のしおりが簡単にできます。

♥♣♦♠♥♣♦♠♥♣♦♠ 新着図書案内NO6 ♥♣♦♠♥♣♦♠♥♣♦♠



『夏の騎士』
百田尚樹／著
新潮社
あの夏、ぼくは「勇気」を手に入れた。小学生のぼくは友人と騎士団を結成する。謎をめぐる冒険。友情。恋。百田版スタンプマイ




『ぼくらのセイキマツ』
伊藤たかみ／著
理論社
ノストラダムスの予言では来年夏に世界が滅亡する。何も起きない僕らの町で、僕は青春を始めた。




『奏弾室』徳間書店
仁木英之／著
様々な事情を抱えた人々が通う音楽教室。音の良し悪しがわからなくなった青年。しかし、ある日、ピアノの音に誘われ美しい女性に出会う。ミステリアスでファンタジックな物語。

『世界は「」で満ちている』
櫻いいよ／著
PHP研究所
世界は「美しい」ばかりじゃない。世界に満ちているものが「」なら、私たちはどうしたらいいのか。リアルに胸に迫る青春小説。



『水曜日の手紙』
森沢 明夫／著
KADOKAWA
水曜日の出来事を記した手紙を送ると、見知らぬ誰かの日常の手紙が届く水曜日郵便局。最小で最高の奇跡をお届けします。



『ネッシーはいることにする』
長 蘭 安浩／著
ゴブリン書房
自分がいつも過ごしている日常から少しだけ外に出てみたら、これまでどこにいたんだろうって、人たちと遭遇して、僕の世界はグイッとひろがっていく。新たな夏がはじまる。



『ぼくはヒーローでちょっとブルー』
ブレイディみかこ 著
優等生の「ぼく」が通う、元・底辺中学校は、毎日が事件の連続。思春期の僕とバンクな母ちゃんが、ともに考え悩み乗り越えていく



『カザアナ』
森 絵都／著
朝日新聞出版
監視ドローンが飛びかう、少し先のニッポン。女子中学生 里宇は、石や虫などの自然と心を通わせるカザアナと出会う。



『数の女王』
川添 愛／著
東京書籍
人間一人ひとりに「運命の数」が与えられている世界。「数」が運命を司る、不思議な国の物語。数論とアルゴリズムをテーマにした傑作ファンタジー。




『心が聞こえるわたしと、音のないきみの物語』
あさぎ千夜春／著
スターツ出版
人の心を読む能力をもつ志摩は、難聴であるが前向きで純粋な翼に出会う。どんどん彼の存在が大きくなっていく。



『「未完成」なぼくらの生徒会』
麻希一樹／著
KADOKAWA
4人の高校生をつなぐある「秘密」とは。私が出会ったのは、変人だらけの生徒会と一通の脅迫状だった。感動のラストに涙。



『傲慢と善良』
辻村 深月／著
朝日新聞出版
婚約者が忽然と姿を消した。その居場所を探すため、西澤架は、彼女の「過去」と向き合うことになる。生きていく痛みと苦しさ。その先にあるはずの幸せ。圧倒的な恋愛小説。




『千七百の夏と冬』上下
荻原浩／著 双葉社
2011年、ダム建設工事中に、縄文人男性と弥生人女性の人骨が同時に発見された。3千年近く前、二人にどんなドラマがあったのか。



『さよならの儀式』
宮部みゆき 著
河出書房新社
子どもの頃から一緒に暮らしてきたロボットとの別れの日を描いた表題作。不思議な作品集



『百花』
川村元気／著
文藝春秋
「あなたは誰？」息子を忘れていく母と、母の思い出を蘇らせていく息子。人生百年時代に光を投げかける、愛と記憶の物語。



『かわ』加古 里子／著 福音館
絵巻じたて ひろがるえほん
1962年出版の復刻版。折りたたまれたページを広げると約7メートル。源流から海までの川の旅が一望できる。加古の力作絵本。



『マジカルグランマ』
柚木麻子 著
朝日新聞出版
正子は75才の元女優。周りを巻き込み、逆境を跳ね返す生き方はまさにマジカルグランマ！（理想のおばあちゃん）



『MAPS 新・世界図絵』
アレクサンドラ・ミジェリソク／作・絵
地図とイラストで世界62か国を紹介するボード発の大判地図絵本。食べ物・建物・人物・植物・動物・歴史・さまざまな分野がひと目で分かる。



『世界幻想とファンタジーの情景』
パイインターナショナル
神秘的な自然風景、幽玄たる廃墟、かわいい花畑、おとぎ話から飛び出したようなお城や建物、美しい情景写真とともにめぐるファンタジーの世界。



『本当の「頭のよさ」って何だろう』 齊藤孝／著 誠文堂新光社

『「カッコいい」とは何か』 平野啓一郎 著 講談社

『思春期を生きる』 小野善郎 著 福村出版

『これからを生きる君へ』 天野篤 著 毎日新聞出版

『人生のサバイバル力』17歳の特別教室 佐藤優 著 講談社

『答えより問いを探して』17歳の特別教室 高橋源一郎 著 講談社

『97歳の悩み相談』17歳の特別教室 瀬戸内寂聴 著 講談社

『よみがえる変態』 星野源 著 文藝春秋

『日本のミカタ』 ほんこん 著 ワニブックス

『みあげれば がれきに上にこいのぼり』 宮城県女川第一中学校 宇宙交換日記

『平家物語：美しき鐘の声』1・2・3 木村耕一監修 意識で楽しむ古典

『歎異抄をひらく』 高橋頭徹 著 日本人に心の癒やしを与え続けている古典

『あやしい植物図鑑』 菅原久夫／監修 あやしき満点の植物たちの面白すぎる真実

『10代からのワークルール』 全4巻 働くときに役立つ決まりごと、法律。絶料、

『もうすくいなくなります』
絶滅の生物学
池田清彦／著 新潮社
地球上に現れた生物の99%はすでに絶滅。人類は、いつ消える？ そのあとは、牛の天下！？生命と進化の謎を解く一冊。



『18歳からのワークルール』 残業、休暇のことなど、事例や問題をQ&Aで紹介、解説。

